

2022年度一般社団法人群馬県言語聴覚士会定時総会議案書

議案概要

- 第1号議案 「2021年度事業報告」
- 第2号議案 「2021年度決算報告」
- 第3号議案 「監事監査報告」
- 第4号議案 「役員選出」
- 第5号議案 「2022年度事業計画」
- 第6号議案 「2022年度予算」

2021年度 一般社団法人群馬県言語聴覚士会 理事会

第1回（通常理事会） 令和3年5月30日（日） 理事13名出席 於 渋川中央病院
「会長（代表理事）選任」「副会長選任」「会員及び会費に関する規程の修正」

第2回（臨時理事会） 令和3年7月26日（月） 理事15名出席 オンライン開催
「会員及び会費に関する規程一部（休会規定）について」「年会費未納者の退会について」
「研修会の会費請求・納入手続きについて」「基礎講座参加費について」
「医療介護連携フェスティバル in 高崎 参加について」
「POS 連絡協議会 アクションプラン追記について」「ホームページについて」

第3回（臨時理事会） 令和3年9月27日（月） 理事15名出席 オンライン開催
「会員及び会費に関する規程一部（休会規定）について」「基礎講座謝礼について」

第4回（臨時理事会） 令和3年12月6日（月） 理事14名出席 オンライン開催
「来年度以降の新しい運営計画」

第5回（臨時理事会） 令和4年2月10日（木） 理事11名出席 オンライン開催
「名簿管理システム導入について」

第6回（臨時理事会） 令和4年2月21日（月） 理事15名出席 オンライン開催
「新ホームページへの移行について」「名簿システム導入について」「会員管理について」
「2022年度定時総会について」「新人症例発表会について」

第7回（通常理事会） 令和3年3月23日（水） 理事15名 監事1名出席 オンライン開催
「新ホームページへの移行について」「2021年度事業報告・決算報告」
「2022年度定時総会について」

第8回（通常理事会） 令和3年4月25日（月） 理事13名 監事1名出席 オンライン開催
「2021年度事業報告・決算報告（前回より継続審議）」「2022年度事業計画・予算案（前回より継続審議）」「理事人事（案）について」「定時総会準備」

■2021年度事業報告

《参加・出席》

2021年

- 6月26日 日本言語聴覚士協会 春期都道府県士会会長会議【web開催】(角田)
- 10月23.24日 失語症者向け意思疎通支援者指導者研修【web開催】(安田・淡路)
- 11月6日 日本言語聴覚士協会令和2年度秋期都道府県士会会長会議【web開催】(角田淳会長)
- 11月11日 日本言語聴覚士協会 秋期都道府県士会会長会議【Web開催】(角田)
- 12月1日 第3回医療介護連携フェスティバル in 高崎【web開催】

*ホームページ上でのSTの紹介文の掲載

2022年

- 1月1日 上毛新聞：2021年新年号、紙上名刺交換会～新年のご挨拶～ 掲載
- 1月8日 群馬県歯科医師会新年を祝う会【ホテル ラシーネ新前橋】(角田)
- 2月12日 令和3年度群馬県リハビリテーション関連団体連絡協議会定例会議【web開催】(丹下)
- 3月6日 地域リハビリテーション活動支援に関する都道府県士会担当者情報交換会【web開催】(高橋)
- 3月11日 第24回群馬県地域リハビリテーション協議会【web開催】(丹下)

《後援》

2021年

- 11月19.20日 第49回日本赤十字リハビリテーション協会学術集会[日本赤十字リハビリテーション協会]

2022年

- 2月26日 第17回ケアマネジメント群馬フォーラム in 北・中毛 [一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会]【web配信】

《受章》

厚生労働大臣表彰 言語聴覚療法業務功労 丹下弥生 (本会推薦)

《群馬県からの委託事業》

令和3年度群馬県失語症者向け意思疎通支援者養成事業 (スキルアップ研修)

《群馬県多職種連携推進協議会 (オール群馬)》

新型コロナウイルス感染症に対する感染対策、科学的介護情報システム (LIFE) の運用状況について情報交換を行いました。

会議日：2021年7月27日

《群馬県 POS 連絡協議会》

介護予防部（高橋、永原、中島）

・高崎市ふれあいいきいきサロンや元気づくりステーション（高崎市長寿センター）への講師派遣事業、高崎市や桐生市の住民主体の介護予防サークルの支援を行っています。今年度 COVID-19 の感染拡大防止のため、高崎サロンや元気づくりステーション等への講師派遣は中止が多い中、市との協議で一部開催要件を緩和し一部の派遣が行われました。

- ・「2022 年度ふれあいいきいきサロン説明会」 web 開催：2021 年 7 月 3 日,4 日,5 日,7 日,9 日
- ・「第 7 回介護予防推進に資する指導者養成」 web 開催：2022 年 1 月 21 日、延べ 100 名以上の参加
- ・「災害支援とリハビリテーションに関する研修会」 web 開催：2022 年 3 月 18 日
- ・会議日 (POS 地域ケア会議部との合同会議 web 開催):2021 年 10 月 1 日,11 月 5 日

訪問リハ部（高橋、針谷）

・例年の全国訪問リハ振興財団主催の地域リーダー会議出席に加え、各県の POS 協議会の役割や活動、地域リーダーの役割を盛り込んだアクションプランの作成提出が全国訪問リハ振興財団より課されたため作成し提出しました。

- ・「第 12 回 訪問リハ・地域リーダー会議 (web 研修)」出席：2021 年 5 月 22 日 (高橋、針谷)
- ・「第 5 回群馬県地域リハビリテーション研修会 (第 11 回訪問リハビリテーション実務者研修会)」web 開催：2021 年 12 月 4 日~12 日 70 程度の参加がありました。(高橋、針谷)
- ・「地域リハビリテーション活動支援に関する都道府県士会担当者情報交換会」：web 開催出席 2022 年 3 月 6 日 (高橋、針谷)
- ・会議日 (web):2021 年 8 月 3 日,8 月 27 日,12 月 22 日

地域ケア会議部（岡崎、田村、丹下）

・“住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けること”を支援するために、認知症総合支援事業、生活支援整備体制推進事業、在宅医療・介護連携推進事業、介護予防・日常生活支援総合事業等のさまざまな事業が行われています。その中であって自立支援型地域ケア会議は、各事業の関連性を活かすためにも、住民を含む関係者が考え方や方向性を共有し多職種や多機関が連携する場、高齢者の暮らしのアイデアが見つかる場、ケアマネ支援の一つの方法として、重要な役割を果たします。地域ケア会議や地域支援の場で、リハビリテーション専門職として自立支援に役立つ効果的な助言が出来るよう、今年度も研修事業を行いました。

- ・「第 7 回介護予防に資する地域ケア会議研修会～地域ケア会議で共有する自立支援の価値と助言」開催：2022 年 2 月 25 日 (Web 開催)
- ・会議日 (web)：2021 年 10 月 1 日 (丹下)、2021 年 11 月 5 日 (丹下)、2022 年 1 月 12 日 (丹下)

群馬県地域リハビリテーション支援センター（井田 小原）

- ・2021 年 群馬県オンライン通いの場体験実証事業 (甘楽町・みどり市)
- ・元気アップ塾「オンライン通いの場」教材作成
- ・フレイル予防インストラクター養成研修 (桐生市)

《推薦》

群馬県地域リハビリテーション協議会委員推薦 (丹下)

《会員登録》

群馬リハビリテーション関連団体連絡協議会 会員

NPO 法人日本失語症協議会 賛助会員

《その他》

日本語聴覚士協会からのアンケート依頼や調査協力の依頼があり、会員の方々にはご協力いただきました

<事務局>

■総務部

1. 名簿、ラベルの管理・運営

2022年5月現在、総会員数 **260**名 (内、正会員 **255**名、準会員 **1**名、賛助会員 **4**社)

2. 会員メーリングリストの管理・運営

3. 理事会開催及び議事録の管理・保管

4. 備品の管理・保管

5. 各種連絡発送

6. 事務局専用メールアドレス管理

7. その他

■財務部

1. 会費納入状況の確認

2. 会費徴収の促進

3. 出納簿入力

4. 領収書の仕訳

5. 源泉税等の納付

6. 講師等の領収書作成

7. 支払調書作成・送付

8. 会計事務所への業務連携

9. 会計監査

10. 決算・予算報告書作成

<学術局>

■生涯教育部

【新人研修プログラム】

・2021年5月23日 新人症例発表会をオンラインにて開催いたしました。7名の新人 ST が発表

を行いました。

- ・2022年度新人研修プログラムに6名エントリーがありました。
- ・新人研修プログラム全体検討会を2回実施いたしました。

【日本語聴覚士協会生涯学習プログラム研修会】

本会主催 JAS 基礎講座を2021年10月30日(土)3講座、11月27日(土)3講座オンライン開催しました。講師は福田 ST、小澤 ST、角田会長。参加人数は「臨床業務のあり方、進め方」11名、「言語聴覚療法の動向」12名、「協会の役割と機構」12名。「職種間連携」9名、「臨床マネジメントと職業倫理」9名、「研究法序説」8名でした。

■学術研修部

【研修会】

臨床に必要な資質を養い、会員の資質向上を目指すことを目的に、研修会を4回開催しました。外部講師として、医師1名、大学教授1名、呼吸認定理学療法士2名を招くことができました。

2021年度はCOVID-19感染対策のため、研修会はすべてZoomによるWeb開催としました。

① 2021年6月12日(土)

『呼吸リハビリテーションの基礎知識』

講師：公立藤岡総合病院 理学療法士 小林真 先生

② 7月9日(金)【後日YouTube配信済み】

『呼吸リハビリテーションの実際(実技)』

講師：公立藤岡総合病院 理学療法士 馬場健太 先生

③ 9月25日(土)

『神経診察の取り方』

講師：老年病研究所附属病院 脳神経内科 瓦林毅 医師

④ 2022年1月22日(土)

『アクティビティケアと言語聴覚療法』

講師：群馬パース大学 言語聴覚学科長・教授 白坂康俊 先生

【症例検討会】

日本語聴覚士協会生涯学習プログラム(基礎プログラム)に対応する症例検討会を開催しました。2022年2月12日(土)発表者4名

【第5回学術研究発表会】

2021年度は、COVID-19感染対策のもと第5回学術研究発表会を無事開催する事ができました。

日時：2021年11月21日(日)13:00~16:30

開催方法：ZoomによるWeb開催

内容：

《大講演》

「ST領域の運動機能障害への介入基礎的運動要素から特異的課題(発話障害・摂食嚥下障害・表情の問題)へ」

上伊那生協病院・JBITA専任講師 長谷川和子 先生

《 学術研究発表会 3 題 》

「運動障害性構音障害における舌圧測定器を用いた舌圧持続時間測定の有用性の検討」

公立藤岡総合病院 酒井哲郎 ST

「当院における小児言語聴覚療法の現状～地域・分野・対象年齢・障害種別に着目して～」

公益財団法人群馬慈恵会 松井田病院 木村大輔 ST

「訪問看護において終末期まで ST が関わることができた嚥下障害の一症例」

高崎健康福祉大学訪問看護ステーション 高橋典子 ST

《 特別講演 》

「群馬県言語聴覚士会の歩み そして、これからに向けて」

一般社団法人群馬県言語聴覚士会 会長 角田淳

< 事業局 >

■ 言語聴覚療法推進部

【地域リハグループ】

・『地域リハビリテーション活動推進のための人材育成事業』 全国協会研修会は、介護予防推進コース・地域包括ケア推進コースともに、COVID-19 感染拡大防止の観点から、今年度の実施は初期研修のみ web 開催としました。2020 年度までの受講者について、介護予防推進コース 8 名、地域包括ケア推進コース 6 名が修了し修了証を発行いたしました。

- ・「介護予防推進コース 初期研修」 web 開催：2021 年 9 月 18 日（土）4 名
- ・「地域包括ケア推進コース 初期研修」 web 開催：2021 年 10 月 9 日（土）4 名
- ・会議日 (web) :2021 年 6 月 30 日

【発達・聴覚グループ】

- ・研修会

本県で 2009 年より開催されている吃音キャンプに着目して、吃音の知見を深めることを目的とした研修を立案・実施しました。しかし、COVID-19 感染対策のため、予定していた 2 回目の研修(オンサイトによる吃音談議) は中止とさせていただきました。

- ・吃音の理解とことばの教室での指導 18 名参加
9 月 4 日 (土) 19 : 30 ~ 21 : 00
講師：佐藤雅次 先生 (渋川市立古巻小学校)

- ・教育現場における外部専門家配置事業

< 令和 3 年度 群馬県特別支援学校機能強化 (外部専門家派遣) 事業 >

※1 回の訪問で、複数のケースを対応していることもあります。

1 外部専門家の派遣総数 (54 件)

PT (5 件) OT (5 件) ST (19 件) 臨床心理士 (12 件)

臨床発達心理士 (1 件) 視能訓練士 (2 件)

2 STの地区別件数 (19件)

中部 (7件) 東部 (6件) 西部 (4件) 北部 (2件)

3 校種別件数

園 (2件) 特別支援学校 (13件) 小学校・通級指導教室 (3件) 中学校 (1件)

お忙しい中、依頼を受けていただいた方々に感謝申し上げます。

【失語症グループ】

- ・令和3年度群馬県失語症者向け意思疎通支援者養成事業（スキルアップ研修）
(2022年3月5日)

失語症グループは11名の実行委員が活動しています。COVID-19の感染拡大や県のワクチン接種事業のため令和3年度の養成事業は中止となりましたが、修了生を対象としたスキルアップ研修のみ実施出来ました。蔓延防止措置期間だったため当日の活動には参加できなかった実行委員がいたり、参加申し込みをしてくださっていたのに勤務先でクラスターが発生して急遽欠席となった方がいたりなど、コロナ禍による色々はありましたが、とにかく事業の継続ができたことを次の一歩につなげたいと思っています。

■広報部

【ニュース発行】

2021年9月3日「群馬県言語聴覚士会ニュース 第67号」発行

11月20日「群馬県言語聴覚士会ニュース 第68号」発行

2022年3月 「群馬県言語聴覚士会ニュース 第69号」発行予定

2021年度も県士会ニュースは3回発行いたしました。感染拡大防止の観点から、集合して行う会議や発送作業を見合わせることにしました。そのため、昨年度と同様に県士会ニュースをホームページに掲載しました。まだ試行錯誤しながらの部分もあり、スムーズに作業が進まないところもありましたが、広報部員の協力もあり例年通りの年3回の発行を行うことができました。

【ホームページの管理】

ホームページの管理・運営を行いました。会の運営に関する各種報告をホームページ上に掲載しました。会員の皆さまの情報共有の機会となるよう講習会・研修会案内等の掲載も行いました。また、ホームページの利便性向上のため、リニューアルに向けた準備が整いました。

【言語聴覚の日イベント】

- ・言語聴覚の日イベント：COVID-19の情勢を鑑み、中止といたしました。
- ・言語聴覚士紹介動画作成：高崎市主催にてオンライン開催された「第2回医療介護連携フェスティバル in 高崎」に掲載。また、当会のHPにも掲載。

【その他の活動】 リーフレットの管理 他県士会広報の管理

貸借対照表

令和4年3月31日 現在

一般社団法人 群馬県言語聴覚士会

(単位：円)

		資産の部	
【流動資産】			
現金及び預金		1,728,501	
未収入金		141,200	
	流動資産合計		1,869,701
	資産の部合計		1,869,701
		負債の部	
	負債の部合計		0
		純資産の部	
【株主資本】			
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金		1,869,701	
	その他利益剰余金合計	1,869,701	
	利益剰余金合計	1,869,701	
	株主資本合計		1,869,701
	純資産の部合計		1,869,701
	負債及び純資産合計		1,869,701

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般社団法人 群馬県言語聴覚士会

(単位： 円)

【売上高】

会 費 収 入	1,534,000	
研 修 会 収 入	95,500	
売 上 高 合 計		1,629,500
売 上 総 利 益 金 額		1,629,500

【管理費】

販売費及び一般管理費合計		626,090
営 業 利 益 金 額		1,003,410

【営業外収益】

受 取 利 息	9	
雑 収 入	50,000	
営 業 外 収 益 合 計		50,009
経 常 利 益 金 額		1,053,419
税引前当期純利益金額		1,053,419
当 期 純 利 益 金 額		1,053,419

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 内 訳 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般社団法人 群馬県言語聴覚士会

(単位： 円)

運 営 費	196,390	
広 告 費	1,958	
会 場 費	27,280	
印 刷 代	52,810	
要 請 事 業 支 払 金	216	
広 告 宣 伝 費	6,110	
会 議 費	81,400	
旅 費 交 通 費	6,000	
通 信 費	107,869	
年 会 費	27,130	
支 払 手 数 料	880	
講 師 謝 礼	118,047	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		626,090

◆第3号議案：監事監査

令和4年5月7日

一般社団法人群馬県言語聴覚士会
会長（代表理事） 角田 淳 殿

監査報告書

一般社団法人群馬県言語聴覚士会
監事 真下 潔 印
監事 関根富美代 印

2021年事業年度の各局・各部・委員会等の事業報告、計算書類と附属明細書、実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、監事真下潔は会計の分野を中心に、監事関根富美代は事業の分野を中心に調査を行い、その結果を監事間で協議して、監査を実施しました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、必要に応じて随時説明を求めました。

2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。

(2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。

(4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

3 追記情報（自由記述）

特記なし

以上